

道

2020・5・20

通信 No 1585



新型ウイルスと歴史連想

バス 堀内俊昭



新型ウイルスの影響は凄いですね、入団 20 年、バスの堀内です。以前発生した「マーズやサーズ」の時は、日本に届かなかったので今回もと思っていましたが、考えの及ばない程の世界的な流行です。

20 世紀の初めには(1918 年～1920 年)スペインかぜ(インフルエンザ)で感染者は 5 億人、死者は 1700 万人～5000 万と推定されています。

その後(1936 年～1939 年)スペイン市民戦争がおこりました。左派政権に対し軍人のフランコがクーデターをおこし政権を奪取したのでした。

アメリカの文豪ヘミングウェイがこれらをテーマにして「誰(た)が為に鐘はなる」を書きました。これは映画になり、私にとっては西部劇イメージのゲーリー・クーパーと北欧のイングリッド・バーグマンが主演でした。バーグマンですが女性です。クーパーは義勇軍に入りクーデター側と戦う中での恋愛劇でした。

ピカソは「ゲルニカ」を描きスペインへの都市無差別爆撃を非難しました。「ゲルニカ」はスペイン内の地名である事を今回初めて知りました。都市無差別爆撃は日本による南京、アメリカによる東京と日本の都市などが知られています。

今回の新型ウイルスでは、世界人口の 5 割、39 億人が自宅待機状態になり 12,5 億人が減給と失職に直面し、世界経済はこの 100 年間で最大の落ち込みになると言われています。

「道」も大きな試練に遭遇し、他の音楽、演劇等の文化分野でも大変なことになっています。この大変な時に、団長、委員長を初め運営委員の皆様有難うございます。

《先生方・団員の皆様 お元気でしょうか。》

近況をという事ですが、毎日うつうつとマイナーに過ごしております。

長い「道」の一員として、暗譜に苦しみながら、認知症に留意し今日に至っております。練習をしなればと思いながら、タクトを振ってもらい、伴奏がないと声が出ません。CD ばかり聴いています。

皆様と過ごす時間が「楽しく、幸せであったなあ～」とつくづく思います。また再開できるだろうかと不安にかられます。どうぞ元気で。お会いしたい一日も早く。 祈っています。

メゾソプラノ 多田今朝子

《 笑って、免疫力を上げて、コロナに打ち勝とう～！ 川柳… 6連発～！ 》

・デザートは昔ケーキで今薬

・メモ帳のしまい場所にもメモがいる

・その昔、惚れた顔かと眼をこすり

・ いたわりも耳が遠くて 怒鳴り声

・ 忘れえぬ人はいるけど、名を忘れ

・ この動悸、昔は恋で今病

5 月中は岡野中学は使用できませんので、練習は中止です。
6 月 3 日(水)の運営委員会は実施する予定です。
運営委員の皆さんは予定しておいてください。